

JCI HIKONE

勇猛果敢！絆が創るこの地域(まち)の未来へ！



8月



9月



12月



10月



11月

「2022年度振り返り号」



公益社団法人彦根青年会議所 第69代理事長 横津 優騎

2022年度彦根青年会議所スローガンでもあります「勇猛果敢」という言葉。「勇猛果敢」とは、何事にも恐れず、諦めず積極的に挑戦をすると言う意味です。

自分自身が挑戦することを決めたのだから、周りに言われても恐れぬ勇気をもってほしいと言うことです。彦根青年会議所メンバーが勇猛果敢に行った結果、2022年度も新型コロナウイルスの影響がある中でしたが、全ての事業をやり遂げる事ができました。

時代に合わせた効果効率的な組織運営に挑戦。2023年度は彦根青年会議所70周年という節目だからこそ時代に即した運営に北川総務委員長に挑戦していただきました。現在ほとんどのLOMが議案書で使用しているアジェンダシステム導入のメリット、デメリットをメンバーに知っていただくとともに、本会が出しているGianPocketなど新しい運営方法など模索していただきました。彦根青年会議所が70周年という転換点に重要なシステムだと思っております。ぜひ今後の彦根青年会議所の為引き継いでいただきたいと思っております。



魅力あふれるJCブランディングの推進について、青年会議所とはいったい何をしている団体なのか？目的は何なのか。そのことを理解している市民の方は本当に少ない中、上田広報ブランディング委員長に公式WEBサイト、SNS等で情報発信をするとともに、事業でも彦根青年会議所のブランド力の向上をしていただき、彦根青年会議所のファンを創出していただきました。どの分野においても難しい広報ですが、この時代に即したどの年齢層にも興味をもっていただけるよう工夫が施され素晴らしい広報だったとともに、価値向上にも繋がりに今後活かしていただきたいと思っております。



交流から強固な絆を確立！会員結束の強化について、夏原強固な絆確立委員長を中心として仲間との絆を確立するために行ってきた例会や活動は、来年彦根青年会議所70周年に向けて私たちにとって大きな成果が得られたと感じます。メンバーの資質の向上、メンバーの個性を知る、メンバーが一致団結し一つの物を作り上げ絆を深める事、夏原委員長自身が人を好きになったからこそメンバーが事業を通して深い絆を確立できたのではないかと思います。今後もこの熱く硬い最高の絆で結ばれたメンバーで邁進して参りましょう。

彦根青年会議所は2023年度で70周年を迎えます。

橋本70周年準備委員長はこれまで培ってきた彦根青年会議所の存在意義を再認識するとともに、「周年とはいったい何をするのか」ということをメンバーに周知していただきました。また、70周年に向け運動指針の検証等様々な準備をし次年度澤井特別実行委員長予定者に最高のバトンを渡していただきました。ぜひ彦根青年会議所70周年を意義のある最高のものにいたしましょう。

最後になりますが、至らない私を全面的にサポートし支えていただきました直前理事長、監事、執行部。そして理事長所信を基に方針を達成していただきました委員長、特別委員長、事務局長。2022年度彦根青年会議所「勇猛果敢！絆が創るこの地域(まち)の未来へ！」をスローガンのもと1年間ご尽力いただきました全てのメンバーに感謝と御礼を申し上げます。

本当に一年間ありがとうございました。

魅力あふれる地域の未来を創

出！地域の魅力を発信するには私たちが地域資源に触れ合い愛郷心を今一度見つめ直す必要があります。その中で藤井地域未来創出委員長は2月度例会で地域資源に触れ合う例会を行い各地域の方々とふれあいひこねオリジナルの探求を行っていただきました。また、彦根城世界遺産登録に向けての事業では、彦根城写生大会を開催いたしました。10月事業例会では魅力体験バスツアーで小学生に学校教育では学ばない教育の事業を行っていただき、子供たちに夢や希望を大いに与える素晴らしい取り組みでした。

2022年度 公益社団法人彦根青年会議所 役員



役職: 直前理事長

氏名: 北村 忠征

振り返り: 本年度は直前理事長として、活動させて頂きました。理事長と比べ遥かに人前で話す機会が減ったのですが、その分メンバーが話されているのを聞く機会が増えました。話を聞く側から話す側になり、また話を聞く側になると話す側で学び得た事がより深くなると思いますか、何と云っていいのか上手く文字に表せないのですが、機会があればまた話す側になり言葉で表せたらと思います！メンバー皆さん話し方が上手くなっているなあ～と感じました。



役職: 外部監事

氏名: 木田 乃輔

振り返り: 外部監事を一年間務めさせて頂き感じたことは、JCが素晴らしい団体だと言うことです。JCの三信条である「奉仕・修練・友情」が人を成長させる源であることは間違いないと言えることを垣間見る瞬間に幾度となく出会えたのが2022年でした。自分の成長よりも今後の後輩の成長が楽しみでなりません！！



役職: 外部監事

氏名: 宮川 佳典

振り返り: この数年でメンバーの平均年齢が下がり、最前線で活躍するメンバーの世代も代わりました。これまでには無かった新しい発想と価値観で展開されているように感じたこの1年の運動や活動は、今後に対する期待感を得るものでありました。きっと、メンバー皆さんのこのまちに対する熱い想いや行動力は、ひこねに更なる新しい景色を生み出してくれるものと確信しています。JCはもっと自由で良い、70周年イヤーも大暴れしてください。



役職: 副理事長

氏名: 青木 克実

振り返り: 横津理事長より広報ブランディング委員会の担当副理事長を拝命いただいた時は、務まるのか不安もありましたが、心強い執行部メンバーに助けられ責務を全うすることができました。上田委員長も後少し頑張りましょう！



役職: 副理事長

氏名: 澤井 雄一

振り返り: 初めての執行部ということもあり自分に務まるのか心配でしたが、監事のサポートや委員会理事のサポートのおかげで1年間終えることができました。また、担当した地域未来創出委員会の委員長、藤井委員長は真面目に議案書に向き合い委員会メンバーをしっかり引っ張って事業を構築されました副理事長として彦根青年会議所内だけでなく、これまで以上に他団体と接する機会を得て、彦根青年会議所の考え方とは異なった意見にも触れることができ、刺激を感じるとともに多くの学びを経験させて頂きました。最後になりますが、副理事長という役職から成長の機会を与えてくださった横津理事長、様々なフォローをしていただきました執行部を始めとするメンバーの皆さまに感謝を申し上げ副理事長報告とさせていただきます。1年間本当にありがとうございました。



**役職:副理事長
氏名:山田 雅崇**

振り返り:2022年度は横津理事長から声を掛けていただき、副理事長として重責が務まるのかとの思いもありましたが、青年会議所活動に取り組む機会を得て、これまで以上に自身の成長にも繋げることができると考え、この担いを受けさせていただきました。しかし一身上の都合により途中で青年会議所から離れることとなり、執行部とメンバーの皆さまにはご迷惑をおかけしました。また、皆さまには色々と相談に乗っていただきありがとうございました。

**役職:専務理事
氏名:西川 隼世**

振り返り:一年間活動して専務という役職はとても不思議な位置にいるのだと感じました。専務は執行部の中で一番動き、組織全体のことを見ないといけない。しかし、実際前に出る機会もなく、まさに縁の下の力持ちなのだと感じました。予算の面では自分がある組織がどのように予算を使っているのかなどを知り、自分で予算を考えることは、本当にやりがいのあることでした。今の彦根青年会議所は、メンバーが少なくなってきて、どうしてもみんながいろんな役職を受けないとイケません。しかし、それをポジティブに考え、いろんなことにチャレンジしてほしいです。できるかできないかではなく、やるかやらないかという言葉をよく聞きますが本当にその通りだと考えます。どんな役職も一人ではできません。いろんな人が助けてくれるのです。それを知ってほしい。本年度いろいろな経験をできたのも、横津理事長のおかげだと感じております。そして一年間無事に任務を遂行できたのは、メンバー全員のおかげだと考えます。どんな役職も一人じゃない、みんなで支え合える絆が彦根青年会議所には必要なのだと本当に感じました。一年間ありがとうございました。

**役職:事務局長
氏名:夏原 大輝**

振り返り:本年度、理事会におきましては可能な限り対面での開催とさせていただきましたが、新型コロナウイルスの影響がLOM内部にも影響を及ぼす中では、WEB開催も実施させていただきました。臨機応変な設営を任される中で、効率的な理事会の設営・運営に関して多くを学ばせていただいたと感じております。そして事務局管理につきましては、多くの手助けをいただきました岡田事務局員を始めとする事務局メンバーに対して深く感謝を申し上げます。また、事務局の担いの中で委員長たちへの指導面でも勉強をさせていただきました。昨年自分が委員長として経験したことを後輩たちに教える中で、教えることの難しさを学びつつも、陰ながら委員長たちの成長を見守れたことは私自身の成長にも繋がったと感じております。最後になりますが、事務局長という大役をご指名いただいた横津理事長をはじめとする執行部の皆さまに改めて深く感謝を申し上げます。

**役職:総務委員長
氏名:北川 凌**

振り返り:総務委員会では、アジェンダシステム、GianPocketをメンバーの皆様に学んでいただき組織運営における効率化の重要性及びその必要性を認識していただきました。また、総務調査では県内11LOMに各項目の調査、検証をさせていただきました彦根青年会議所がより良い組織へとアップデートするために努めてまいりました。厳しい環境と、チャレンジの毎日を過ごし、悩み苦しむ毎日ではありましたが、だからこそ得たものは大きく、自身の学び、成長に繋がったと心から実感する1年でした。今後も彦根青年会議所のために邁進していきたいと心の底から思いました。「勇猛果敢」に活動を推し進めさせていただき、そしてそれを後押ししてくれたメンバーには感謝の念しかありません。与えていただいたものを、次は自分が与える側に回るべく、引き続き彦根青年会議所活動、そして明るい豊かな社会「絆が創るこの地域未来」の実現に向け、引き続き精進してまいりたいと考えております。1年間本当に有難うございました。



役職 : 広報ブランディング委員長**氏名 : 上田 一八**

振り返り: 広報ブランディング委員会ではメンバーの行う事業や例会といった活動にカメラを持って参加し、その記録を残して来ました。その他にも、月に一度の機関紙の発行、公式WEBサイト及び Instagram やFacebookといったSNS、公式LINEアカウントの開設及び運営、ブロック役員をお招きする公式訪問例会、市民に参加していただく公開例会の設営を行なわせていただきました。この一年間、委員長として活動する傍ら、プライベートや本業では良いことも悪いことも含めて人生に関わるような大きな出来事がたくさんあり、何度もJCを投げ出そうと考えることがありました。しかしこれが終わったらやめようと考えながらJCの活動に参加した時、周りに頑張っている人がたくさんいることに気付き、逃げるわけにはいかないと何とか踏ん張ることができました。至らない点も多く、ご迷惑をかけることも多かったと思いますが、様々な貴重な経験をさせていただき、委員長をさせていただいて良かったと感じます。最後となりますが、このような機会を与えて下さいました横津理事長はじめ、執行部、委員会を含むメンバーの皆様、月報や例会でお世話になった皆様、一年間ありがとうございました。

役職 : 強固な絆確立委員長**氏名 : 夏原 慶**

振り返り: 強固な絆確立委員会では、4月、8月、12月例会、拡大交流会、会員研修、会員大会の設営を担いとして、活動に邁進させていただきました。委員長として不甲斐無いところが多々あり、多くの方々にご迷惑をおかけしましたが、1年間頑張ることができたのは、横津理事長をはじめとする執行部の方々の支えと、委員会メンバーをはじめとする彦根青年会議所のメンバーの協力があったからこそだと感じております。厳しい環境に身を置くことで、悩む日も多かったです。社業ではおそらく経験しなかったことであり、1年間で得た学びや経験は今後の私の人生に大きな影響を与えていただいたと感じております。この学びと経験を糧とし今後のJC活動・運動に精進して参りたいと思います。このような経験をさせていただき機会を与えていただいた横津理事長、頼りない委員長を支えてくださった委員会メンバーの皆さま、そしてメンバーの皆さんに心から感謝を申し上げます。

役職 : 地域未来創出委員長**氏名 : 藤井 肇**

振り返り: 地域未来創出委員会ではこのまちに暮らす人びとが、ひこねの自然や伝統、文化、歴史にさらに関心を持ち、触れ合い、人々がひこねに愛情と誇りを持ち明るい未来を想い描き、ひこね愛を育むことが大事だと思いました。まずは、メンバーが役所や教育機関などの関係諸団体と連携を深め、地域資源を追究し、新たな発見や魅力を市民と共に体感し触れることで、地域への関心や誇りを持ち、また、次世代を担うことも達しひこねならではの豊かな資源にふれあう場を持ち、愛郷心を育むことにより、あらゆる世代がひこね愛を持ち続けひこねの人やまちと共に未来に夢や希望を抱けるまちづくりを目指し活動してきました。最後に、地域未来創出を担う委員会として「ひこね愛」をテーマとし1年間活動してきました。その中で今まででは関わることのなかった行政や関係諸団体の多くの人びとと関わらせていただき、またメンバーにたくさんの協力をいただけたことにより、1年間活動させていただくことが出来ました。貴重な経験をさせていただきましたことと、皆さまの温かさに心から感謝を申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

**役職:70周年準備特別委員長****氏名:橋本 一幾**

振り返り:翌年迎える70周年実行委員会に最高のバトンをつなぐために、今いるメンバーが周年事業をより深く知り、理解していただき、想いを膨らますことで、周年に対しての意識の高揚につながると考え1年間委員会活動をしてきました。70周年準備特別委員長は、私にとっていい経験や学びであったと思います。入会してあつという間に7年が経ちましたが、私自身まだまだ成長しなければいけない所もたくさんあると思いますし、本年度経験したことや、学んだことは、今後のJC活動に活かしていきたいと考えております。私のような者に貴重な機会を与えていただいた横津理事長はじめ執行部のみなさんのご指導、メンバーの皆様からの温かいフォローをいただき、最後まで職務を投げ出さずに終えることができました。本年度、あらゆる場面でお世話になった全ての方々に感謝を申し上げ報告とさせていただきます。一年間本当にありがとうございました

**役職:財政規則特別委員長****氏名:大野 勝輝**

振り返り:本年度、財政規則特別委員会の委員長としてJCI彦根の事業会計の審査、コンプライアンスの徹底・指導を行ってまいりました。ルールなど全く知らない私が、コンプライアンスのチェックや指導を行うことがいつも不安でした。予算の事も含めて委員長の想いの詰まった例会や事業を私が怠ったばかりに中止にはできませんので、昨年の委員長時代とはまた違う緊張感の中職務を遂行してきました。最後になりましたが、このような機会を与えていただきました、横津理事長をはじめとする執行部の皆様に感謝申し上げます。

**役職:会計****氏名:車 宝超**

振り返り:会計という意味はお金を管理する仕事ですが、JCIのお金の流れを把握し、必要な手続きを行うため、団体にとって必要不可欠で重要な役割を担いました。団体の心臓部(お金)を担う重要な仕事なので、お金の問題は「信用」に関わります。そのため、なんでも頑張らないと行けないと思いながら活動しました。

**役職:セクレタリー****氏名:島崎 涼**

振り返り:セクレタリーとして理事会の議事録作成に一年間尽力しました。大変な作業でしたが、自分なりに精一杯勤められたと思います。1年間お疲れ様でした。ありがとうございました。

**役職:セクレタリー****氏名:西村 健太郎**

振り返り:セクレタリーをさせていただきました、理事会でこういった会議をされているのか、ピリッとした雰囲気などを感じることができる貴重な経験をさせていただきました。夏原事務局長には、何も分からない私に色々教えていただきまして、1年間どうもありがとうございました。

例会振り返り

8月度例会～Second step! 繋げ想い～

8月度例会では絆と団結力を育むため、メンバーが協力して竹の伐採から組み立てまでを行い、流しそうめん台を創り上げました。そして理事長からメッセージと共に流されたそうめんをそれぞれのメンバーが受け取り、行いました。絆の構築を目指しました。



9月度(公開)例会～CONNECT 地域との繋がり～

9月度例会ではチョコレート講師である「音瀬伊都子」様をお招きして、市民の方々とチョコレート体験を通して交流を行っている様子を動画にして、彦根青年会議所をPRする動画の作成を行い、配信を行いました。またメンバーに対してはInstagramの利用方法も学んでいただき、情報の発信の共有を行っていただきました。



10月度(事業)例会～地域の魅力体験発掘ツアー～

10月度例会では地域の魅力体験ツアーと題して、旧豊郷小学校校舎群、醒ヶ井養鱒場、萬年山 長松院へひこねの小学生体験していただき、魅力を肌で感じていただきました。日頃体験できない場所や体験を皆探検気分味わい、地域の良さを感じていただくことができました。



11月度例会～唯一無二の輝きを放つひこねの未来へ～

11月度例会では70周年に行われる運動指針の見直しのために行った、2019年度から2022年度の歴代理事長へのヒアリング結果と検証の発表。70周年記念ロゴと開催テーマの発表、70周年実行特別委員長からの意気込みの発表を行い、70周年を迎える彦根青年会議所の機運上昇を行いました。



12月度例会～Final step! 感謝祭2022～

12月度例会では一年の締めくくりの例会として理事長から委員長をはじめとするメンバーへ、委員長からメンバーへ感謝の気持ちを伝え、「勇猛果敢 絆が創るこの地域の未来へ」のスローガンのもと、邁進してきた本年度の活動を振り返りました。



あとがき

12カ月に渡る広報ブランディング委員会の月報にお付き合いいただきましてありがとうございました。発行が遅れたり、記事に不備があったりと、たくさんご迷惑をおかけしましたが、1年間続けて来られたのも、読んでくださる皆様のおかげです。紙面での発行は本年度で終わりとなりますが、月報の配信は今後も続きますので、末永くお付き合いの程よろしく願いいたします。最後となりましたが1年間本当にありがとうございました。

勇猛果敢！絆が創るこの地域の未来へ！

広報ブランディング委員会 上田一八

事業・例会案内

- 2023年 1月 6日 18時～
- 新年交流例会 ～初志貫徹！新たな時代の魁に！～開催
- メンバー受付開始 12：30、来賓・特別会員受付開始 17：30
- マリアージュ彦根4階 シャトアイアンの間

